【大 <u>·</u>	学間協定留学】留学報告書 		
記入日	2025年1月8日		
明治大学の所属学部·研究科 ※学部·学科·研究科·専攻等	国際日本学部国際日本学科		
留学(渡航)した時の学年	2 年生		
帰国年月日	2024年8月19日		
明治大学卒業予定年月	2027年3月		
	留学先大学について		
留学先国	アメリカ		
	<b>メンフィス大学</b> (日本語名)		
留学先大学	University of Memphis(現地言語名)		
現地使用言語/ 授業使用言語	英語/英語		
留学期間	2024年8月~2024年12月		
留学先大学で在籍した学年	年生		
留学先の所属学部等	<ul><li>□特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入)</li><li>※学部等名</li><li>日本語名:</li><li>現地言語での名称:</li><li>□特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している</li><li>□その他:</li></ul>		
形態	□国立 図公立 □私立 □その他:		
<b>学年暦</b> ※記入例: 1 学期: 4 月上旬~7 月下旬 2 学期: 9 月中旬~2 月上旬	1 学期: 8 月下旬~12 月上旬 2 学期: ~ 3 学期: ~ 4 学期: ~		
学生数	20,276		
創立年	1912 年		

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (\$) (1 現地通貨= 150 円)	B 日本円	備考
授業料		円	
宿舎費	3,964ドル	円	
食費	325(Tiger Eats)+ 1000ドル	円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費	119ドル	円	
現地交通費		円	(☑大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)	745ドル	155,000円	ロサンゼルス、ナッシュビル、ニューヨーク
被服費	51ドル	円	
医療費	98ドル	円	
保険費	945ドル		形態:
渡航旅費	277,360 円		ニューヨークへの飛行機代も入っている 周遊チケットの金額です。
ピサ゚申請費	405ドル	円	
雑費	142ドル	円	
その他		円	
その他	円		
合計 ※現地通貨 および 円	7794ドル (=1169100円)	432360 円	
総計(A+B) <u>※円</u>	1601460円		ドル円の動きの大きかった時期の留学な ので実際はもう少し少ないです。

<sup>※</sup>現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入しください。

<sup>※</sup>現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連
渡航経路
往路 出発地: 羽田 目的地: メンフィス 経由地: アトランタ
復路 出発地: ニューヨーク 目的地: 羽田 経由地: ミネアポリス
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: デルタ航空 料金: 27万円
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:
航空券購入方法
□旅行代理店(店名: )
☑インターネット(サイト名: Expedia)
□その他( )
滞在形態関連
1) <b>種類(留学中の滞在先)</b> (例:アパート、大学の宿舎等)
2) 部屋の形態
図個室 □相部屋(同居人数 )
3) 共有部分
☑バス ☑Νレ ☑キッチン(図自炊可 □自炊不可)
4) 住居を探した方法:
メンフィス大学のポータルサイトから申し込みました。
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
Carpenter Complex はアパートメントスタイルで、4 人で一つのキッチンを共同利用する形でしたが、各自に個室が用意されており、プライベートな空間が十分に確保されていました。そのため、一人の時間を確保したい人はプライベートな環境を確保できる Carpenter Complex を強くお勧めします。 留学中には数回エアコンが壊れることがありましたが、連絡したらすぐ直してもらえるので比較的快適に過ごせます。

現地情報
1) 留学期間中、病気やケがをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。
(例:現地の病院、学内の診療所)
□なし
図あり(治療を受けた場所: Health Center)
2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□あり(問題の内容や相談した人等: )
3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻
き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?
現地の友人から危険な場所を教えてもらい、基本的に現地の友人と行動していたおかげで、危険なエリアに足を踏み
入れることを避けることができました。
4) 携帯電話や、インタ-ネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続
が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
日本で Mint Mobile を契約してから渡米しました。
(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設でき
ない。また、クレジットカート゛も併用していた。)
基本的にクレジットカードだけで生活できます。
6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。
自分の場合は特になかったです。日本食に関しては Cordova International Farmer's Market で調達できます。
7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。
(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)			
1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。	
12 単位		<ul><li>図 単位</li><li>□単位認定の申請はしません(理由: )</li></ul>	
2)履修登録の時期・方法及び	履修制限		
<ul><li>□出発後</li><li>□派遣先大学の事務室</li><li>□水・ル</li><li>□その他( )</li><li>□履修の制限があった:</li></ul>			
3)以下は留学先で履修した科 記入スペースが足りない場合は、		今後留学をする人たちへのアドパイスも含めてお書き下さい。 付してください。	
履修した授業科目名(留学先	大学言語)	履修した授業科目名(日本語)	
Intro to Macroeconomics		マクロ経済学	
科目設置学部·研究科	ECON		
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 85 分が 2 回		
担当教授	Jake Organ		
授業内容	雇用、インフレーション、長期経済と短期経済など、経済全体に関わる課題を扱う経済学について		
試験·課題等	試験が3回ありました。		
感想を自由記入	教授がとてもユニークな方でとても面白く、生徒の発言も活発であったため飽きない 授業でした。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Intro to Microeconomics		ミクロ経済学	
科目設置学部·研究科	ECON		
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 85 分が 2 回		
担当教授	Han Yu		
授業内容	機会費用、弾力性、需要と供給、価格差別などのミクロ経済学の基本的な概念について		
試験·課題等	試験が4回ありました。		
感想を自由記入	中国人の教授の方でしたので、身近な話題で例を出してくださったりとても面白かったです。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Japanese Culture and Society		日本文化と社会	
科目設置学部·研究科	LALI		
履修期間	秋学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 85 分が 2 回		
担当教授	Hironori Nishi		
授業内容	ポップカルチャー、人間関係、地理、教育、ビジネス文化などの日本の文化と社会の さまざまな側面について		
試験·課題等	レポートとプレゼンテーション		
感想を自由記入	日本について現地の学生に日本人としてディスカッションに参加できたので教に部会経験ができました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
International Relations		国際関係論
科目設置学部·研究科	POLS	
履修期間	秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	対面(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 55 分が 3 回	
担当教授	Emily Fulmer	
授業内容	国、国際機関、多国籍企業、非政府組織、文化コミュニティ、そして世界政治体制におけるネットワーク間の相互作用について	
試験·課題等	数回の試験とレポートがありました。	
感想を自由記入	教授の方がとても優しく事前に PowerPoint をくださったので問題なく授業を受ける子 tができました。	

卒業後の進路について
1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)
□就職 □進学 □ 未定 □ その他:
1) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えて下さい。また、その企業を選んだ理由も教えて下さい。 内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。 就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・ア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えて下さい。
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドパイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアト・ハ・イスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。 (例:語学試験の勉強、選考、出願、ピサ゚申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の	1月~3月	
	4月~7月	
前年	8月~9月	
	10月~12月	選考、出願
留学開始年	1月~3月	
	4月~7月	ビザ申請·取得、予防接種
	8月~9月	田国
	10月~12月	帰国
留学/帰国年	1月~3月	
	4月~7月	
	8月~9月	
	10月~12月	

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アババイスを記入 してください。

円安が進んでいた時期に留学を計画していたため、せめて物価が安い地域を選びたいと考え、メンフィス大学への留学を決めました。メンフィスは音楽の街として有名ですが、治安が悪い街としても知られています。しかし、実際に留学してみると、とても友好的な人々が多く、人情味あふれる場所であり、留学前に懸念していたような問題はほとんどなく、非常に充実した留学生活を送れたと確信しています。

留学中に大切なのは、語学力はもちろんですが、それと同じくらい行動力も重要な要素だと思います。留学中にはさまざまな人々と出会い、交流する機会がありますが、その経験をどれだけ充実させられるかは、行動力にかかっています。私自身、もっと積極的に活動すべきだったと後悔する場面もありました。そのため、これから留学する方には、行動力を意識しながら留学生活を送ってほしいと思います。

改めてこの留学生活では、日本では間違いなく経験できない素晴らしい体験をすることができました。ニューヨークやロサンゼルスなどの大都市と比べると娯楽が少ないメンフィスですが、かけがえのない留学生活を送るには十分な魅力を持つ場所です。留学を検討している方には、ぜひお勧めしたい留学先の一つです。

気になることがありましたら、どうぞ遠慮なく国際教育事務室を通じてご連絡ください。